

2月6日
徳島県神山町NPO法人
グリーンバレー



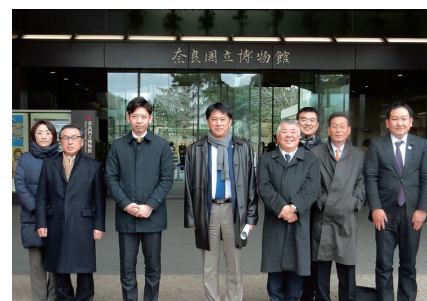
神山プロジェクトについて（過疎地における移住促進のための取り組み）

2月7日
徳島県 大塚国際美術館



文化芸術の振興と地域資源活用の取り組みについて

2月8日
奈良県 奈良国立博物館



仏教美術の保護と公開を目的としている奈良国立博物館の取り組み並びに九州国立博物館との連携について

2月15日
那珂川町 福岡学園



福岡県が設置している児童自立支援施設について

2月15日
那珂川町 五ヶ山ダム



2018年3月に完成予定のダム。すでに試験湛水が行われている

2月22日
福岡県タイ友好議員連盟



タイ・バンコク ドン外務大臣を表敬訪問。小川知事と共にタイ総領事館の福岡県への誘致を陳情

県政報告座談会のお知らせ

ご予約は不要です。どなたでもご自由に
参加いただけますのでお気軽にお越し下さい。

5/22 月 平野台公民館 19:00～

5/29 月 下大利公民館 19:00～

5/24 水 乙金台公民館 19:00～

5/31 水 上筒井公民館 19:00～

民進党・県政クラブ県議団
福岡県議会議員

いのうえ ひろ たか
井上博隆 事務所

〒816-0955 大野城市上大利4-2-1 TEL.092-596-9966 FAX.092-596-8710
http://www.inouehirotaka.com/ E-mail:inouehirotaka.onojo@gmail.com

井上 博隆(いのうえ ひろたか) プロフィール

1978年 大野城市上大利生まれ
1984年 のぞみ愛児園卒園
1990年 大野城市立大利小学校卒業
1993年 大野城市立大利中学校卒業
1996年 西南学院高等学校卒業
2002年 学習院大学法学部政治学科卒業
2003年 大野城市議会議員
2011年 福岡県議会議員
2015年 福岡県議会議員二期目

県議会活動

2011～2013 警察常任委員会／
空港対策調査特別委員会
2013～2015 総務企画地域振興常任委員会／
景気雇用対策調査特別委員会
議会運営委員会
2015～ 総務企画地域振興常任委員会(副委員長)
生涯健康安心社会調査特別委員会

役職・活動歴

・民進党福岡県第5区総支部 大野城支部長
・元大野城市議会議員 大野城市商工会青年部
・福岡地区防衛協会青年会 大野城ライオンズクラブ
・福岡大野城ボーイズ顧問 など

こ一報お願いします。

個人情報保護法が施行され、個人情報の管理が厳しく制限されるようになりました。その結果、事務所として冠婚葬祭における祝電、弔電などが把握できず、大変失礼をいたしております。友人、知人、親族等の冠婚葬祭等がございましたら、ぜひ、こ一報くださいますようお願いいたします。

県議会活動報告

福岡県議会議員(大野城市選挙区)

井上ひろたか レポート vol. 24

2月
定例議会
より

平成29年度一般会計予算
1兆7,209億円決まる

前年度比 817 億円
4.5%減

2月定例議会報告

2月24日(金)から3月28日(火)まで33日間の日程で2月定例議会が開催されました。本定例会では平成29年度福岡県一般会計予算を審議する予算特別委員会が開催されるなど、合計81の議案が上程されました。

また、平成28年度福岡県一般会計予算に関しても、257億8,800万円余の減額が最終補正として計上されており、この結果、平成28年度の予算総額は1兆8,662億3,500万円余となりました。減額となった要因は、輸入品に課税する地方消費税が円高の影響で減収となったことに伴い、県税及び地方消費税清算金が見込みを大幅に下回ったことです。平成28年度福岡県一般会計予算は最終的に107億円の財源不足が生じたことから減債基金からの繰り入れを行うことで収支の均衡を図っています。



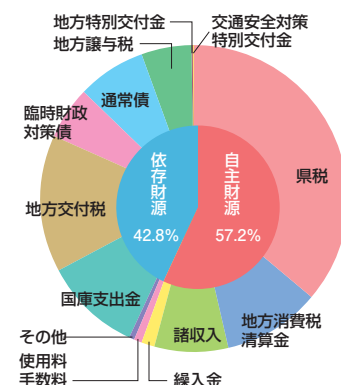
旧福岡県公会堂貴賓館を中心に、天神中央公園が活性化されます

平成29年度一般会計当初予算

総額 1兆7,209億円 前年度比 817 億円 4.5%減

※教職員給与負担分の政令市移譲影響額を除いた政策経費の規模は前年比147億円、1.3%増

歳入

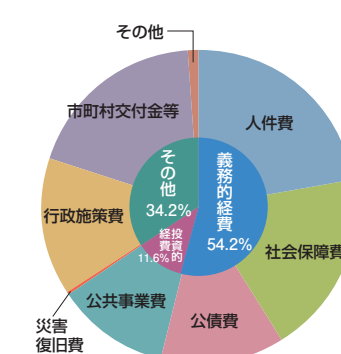


県税費：輸入品に課税する地方消費税の減などにより281億円(3.4%)減
地方交付税・国庫支出金：社会保障関連増があるものの教職員の給与負担の政令市への移譲により減

県税	6,238	36.2%
地方消費税清算金	1,788	10.4%
国庫支出金	1,753	10.2%
地方交付税	2,494	14.5%
臨時財政対策債	965	5.6%
通常債	1,252	7.3%
その他	2,719	15.8%
合計	17,209	100%

(単位:億円)

歳出



人件費：政令市への教職員負担移譲により1,059億円(21.5%)減
社会保障費：子ども子育て支援の充実、高齢者の進展等により109億円(3.5%)増

人件費	3,875	22.5%
社会保障費	3,249	18.9%
公債費	2,195	12.8%
公共事業費	1,989	11.6%
行政施策費	2,483	14.4%
市町村交付金等	3,239	18.8%
その他	179	1%
合計	17,209	100%

(単位:億円)

1 景気の回復と魅力ある雇用の場の創出

中小企業の支援	●中小企業向け制度融資を充実 融資総枠6,884億円を確保 ●地域商品券による地域経済の活性化を支援 4億5,926万円余 (プレミアム付き地域商品券の発行を支援。発行規模93億円)
イノベーションによる成長産業の振興	●北部九州自動車産業アジア先進拠点プロジェクトを推進 7,238万円余 (FCバス導入に向けた研究会を開催、福岡モーターショー2017を開催) ●バイオ・メディカル分野の開発を支援 1億4,851万円余 (理化学研究所との共同研究による機能性表示食品・核酸医薬品の製品開発を支援)
農林水産業の競争力強化	●農林水産物のブランド力を強化し、販売・消費を拡大 9,649万円余 (福岡の食をテーマにした外食事業者による「福岡フェア」の実施) (県が新たに開発したキウイフルーツ「甘うい」の生産拡大のため、最適な輸送方法実証と技術研修会を実施)
魅力の発信と観光の振興	●世界文化遺産の登録・保全と活用を推進 1億7,156万円余 (「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群、明治日本の産業革命遺産) ●第37回全国豊かな海づくり大会 福岡大会を開催 3億8,016万円

2 出会い・結婚・子育て・就職・仕事の支援

子ども子育て支援の充実	●結婚応援を推進 1,308万円 (若者のトータルライフプランセミナー、婚活ステップアップセミナーを開催等) ●保育の担い手を確保 1億5,033万円余 (保育補助者の雇上費用・医療的ケア児を受け入れるための看護師の派遣費用・研修会参加費用を助成等)
就職・仕事の支援	●若者のUターン就職を支援 1,169万円余

3 女性や高齢者の活躍の応援

女性の活躍推進	●企業や地域における女性の活躍を応援 4,018万円余
70歳現役社会の推進	●70歳現役社会の実現に向けた取組み 1億6,177万円余

4 たくましいグローバルな人材の育成

大規模国際スポーツ大会を契機としたスポーツの振興と地域の活性化	●ラグビーワールドカップ2019福岡開催を推進 7,482万円余 ●ラグビーワールドカップ2019、2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致を推進 5,331万円余 ●障がい者スポーツを推進 8,695万円余
---------------------------------	--

5 安心して生活できる共助社会の実現

子どもの貧困対策の一層の強化	●放課後児童クラブの利用料減免を支援 7,988万円余 ●生活困窮世帯の高卒等未就労者の技能習得を支援 379万円余 ●学習支援ボランティアの人材バンクを設置 629万円余 ●生活困窮世帯等の高校生の進学・就職を支援 2,880万円余
障がい者福祉の向上	●発達障がいのある人の支援を強化 8,635万円余 ●医療的ケア児の支援を強化 2,779万円余 ●特別支援教育の支援体制を充実 4,606万円余
高齢者施策の推進、県民の健康の維持と増進	●介護応援宣言企業登録制度を創設 866万円余 ●介護人材の確保・定着を支援 1,115万円余

6 安全・安心・災害に強い福岡県づくり

熊本地震を踏まえた地域防災力の向上	●緊急輸送道路等を整備 189億3,813万円余 ●ため池等の安全対策を推進 49億4002万円
将来の発展基盤の整備	●福岡・北九州空港を整備 46億4,194万円余

平成29年度

大野城市の主な主要事業調

県有施設天井改修費 県有職員研修所の吊り天井改修工事に要する経費	2,391万円余
放課後児童クラブ推進費 地域における児童の健全育成活動の推進に要する経費の補助。 放課後児童クラブ運営支援事業費(27箇所)	4,956万円
放課後子供教室事業費 放課後子供教室に要する経費の補助(6箇所)	170万円
基幹的道路整備事業費 飯塚大野城線	2億1,000万円
連続立体交差事業 西鉄天神大牟田線春日原～下大利間	24億5,166万円余
流域下水道事業費 御笠川那珂川流域下水道	91億374万円余
公営住宅建設事業費 山田団地	3,198万円
公営住宅ストック総合改善事業費 月の浦団地	1,502万円
交通安全施設整備事業費 交通信号機・道路標識・道路標示等	4,135万円余

自転車条例が制定

今議会に「福岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」、いわゆる自転車条例が上程、可決となり4月1日から施行されています。本条例では、歩行者、自転車及び自動車等と一緒に安全に通行し、県民が安心して暮らすことができる地域社会実現のため、県や自転車利用者の責務等を明らかにしています。自転車損害賠償保険等への加入を努力義務とし、引き続き自転車安全利用に関して県民の理解促進を進めていきます。

自転車関連交通事故(2016年12月末現在)

- 発生件数／5,131件
- 死亡数／19人 負傷者数／5,087人 対歩行者事故／91件
- 地区別では福岡地区3,232件で全体の63%
- 年齢別では10代1,482件、20代953件で全体の47,5%

公立小中高校の教員採用試験 受験年齢一律59才以下へ

昨年9月議会の我が会派の代表質問において、経験豊かな正規教員を確保し、多様な人材や優秀な人材を確保する制度の改正が必要であると指摘したことを受け、来年度から教員採用試験の受験年齢の上限が引き上げられることになりました。今後も充実した教育環境を整える働きかけを続けて参ります。

これまで	現役教員講師経験者	一般
	50才まで	40才まで

平成30年度より **一律59才以下**

文化財保護事業助成費 指定文化財の保存整備等に対する助成	386万円余
---------------------------------	--------

大規模遺跡総合整備費 大宰府史跡の公有化に対する助成	1,758万円余
-------------------------------	----------

電子黒板活用実証研究費 電子黒板整備費用に対する助成等	205万円余
--------------------------------	--------

地域学校協働活動事業費 学力向上のための放課後の学習支援に対する助成等	169万円余
--	--------

いじめ・不登校総合対策費 いじめ及び不登校問題の予防・早期発見と解決を図るための経費	508万円余
---	--------

地域医療総合確保事業費	1,115万円余
-------------	----------

保育所等緊急整備費	1億4,903万円余
-----------	------------

治山事業費	7,241万円余
-------	----------

道路整備事業費 水城下臼井線	105万円
----------------	-------

水道施設耐震化等促進費	5,000万円
-------------	---------

県政報告会お礼

さる2月12日(日)に県政報告会を開催しました。前日は雪、当日も大変不安定な天気の中、多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。皆様から頂戴しました激励を糧に精進してまいりますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



福岡県警察防犯アプリ

無料

「みまもっち」

リリースされました！

「みまもっち」は、福岡県で発生する事件・事案情報などをお知らせする「見て守る、アプリが見守る、身を守る」をコンセプトとした福岡県警察の“みまもり”アプリケーションです。気軽に取り入れる防犯ツールとしてお役立てください。

